

(2) 図書館情報メディア専攻(博士前期課程) 平成22年度以前の入学者用

科目番号	授業科目	授業概要及び授業科目英訳	担当教員
(情報メディア社会分野)			
01MA104	古文献・書誌論	近世の和学者の研究対象は古典である。彼らが古典を研究する上で、如何なる書物を如何様に理解して用いていたか？また彼らが手にした書物は如何なる形で通行していたのか？本講では、近世の和学者の研究を支えていた書物とそれに関わる諸問題について考える。その手がかりに、近世後期の国学者平田篤胤の「古史徴開題記」を一材料として、文化史・書誌学を含めた様々な観点から、検討を加えたい。 Classical Documents and Bibliography	宮崎 和 広
01MA106	情報知識化方法論	情報を整理して知識とするプロセスを方法論的に扱い、その際に使われる距離や類似度・確率等の概念とそれらを用いた分類の方法等について概説する。具体例として計量文献学による真贋判定を紹介する。 Methodologies of Inductive Knowledge Formation	中山 伸 一
01MA113	専門情報・資料論Ⅳ(アーカイブズ)	日本におけるアーカイブズ(記録資料)学の体系的構築を目指して、その歴史的特質と理論及び実践上の問題を検討する。Archivesは「資料群」と「資料管理施設」の2つの意味を持つので、全体的な理解と現状把握に努めたい。資料の取扱知識や資料解読も取り上げる予定である。 Special Information and ResourcesⅣ (archives)	白井 哲 哉
01MA114	国際教育文化政策論	北米地域の教育文化施設において提示される情報を通じて、民族アイデンティティの形成過程を歴史的に深く検証する。さらに現在の状況を踏まえ、教育文化政策の在り方を情報伝達の側面から理論的に論じる。 Policy on Education and Culture	溝上 智 恵 子
(情報メディアマネジメント分野)			
01MA303	図書館施設計画論	図書館の事業・運営計画においてはしばしば、その実施に当たって増築、改築、新築など何らかの建築的な行為を必要とするものが含まれる。また、図書館経営者には、現有施設を定期的に点検し予防保全的な修繕や改修を行うなど、適切に維持管理することが求められる。本科目では、上記のような建築行為に関して、主体的に関与すべき図書館経営管理者に求められる図書館建築に関わる知識について総合的に扱う。実務への反映を意図することから、講義・事例紹介とそれをもとにした討議という双方向型の科目とする。 Planning Library Buildings	植松 貞 夫
01MA308	学校メディアセンター運営論	学校メディアセンターにおける経営、教育指導、人材育成などの諸問題を日米のコア文献に基づき考察する。 Management of the School Library Media Center	平久江 祐 司
01MA313	知識集積管理論	個別の知識集積ファイル・データベースに対する理解を促すとともに、それらをさらに集積し、図書館等の包括的なシステムとして構成・展開するための管理手法について論じる。 Knowledge Collection and Management	辻 慶 太
01MA315	情報メディアサービス論	文化的多様性は現在の図書館サービスにおいて重要な課題となっている。そうした状況のなかで公共図書館は人種・民族・ジェンダー・性的志向・年齢などに関わる利用者の多様性に基づき適切なサービスを提供する必要がある。本講義では、図書館サービスにおいて伝統的に軽視されがちであったマイノリティ利用者に焦点を当てる。まず日本、北米、北欧それぞれの公共図書館におけるマイノリティを対象としたサービス事例をみていく。次に多様な図書館利用者を対象とする図書館情報サービスの持つ課題を検討する。さらに公共図書館サービスを社会的・文化的・政治的状況と関連づけながら、マイノリティを対象とするサービスにかかわる理念的フレームワークについて議論する。最後に多様な図書館利用者を対象とするプログラムの評価を扱う。 Information and Media Services	吉田 右 子
01MA317	人的資源構成論	図書館、情報センター等において情報サービスに係わる人的資源を対象として、現状、そのあり方、社会的ニーズ、開発方法(養成、能力開発)、活用方法について考察するとともに、その活動の場である情報サービス機関の組織体制との関係についても論ずる。 Human Resource Management of Information Services	大庭 一 郎
01MA318	学術情報流通システム論	学術情報の流通システムの構成、機能、特徴などを、社会的側面と技術的側面の双方から概観する。また、学術情報の生産者かつ消費者として、このシステムを支える研究者の行動や認識に基づき、種々の学術情報流通システムの評価を試みる。 Scholarly Communication Studies	松林 麻実子
01MA319 01MA320	公共経営論	最近における地方分権の進展や、政策評価、指定管理者、PFI、市場化テスト、独法、公会計改革などの新しい公共経営(NPM)の取組を踏まえ、公共経営(特に自治体経営)のあり方について論じる。あわせて、図書館事業がその中でどのように位置づけられているかを考えてみる。 Public Management	野本 祐 二
01MA322	公共サービス論	公共支出の観点から公共サービスとは何かを把握するとともに、とくに地方自治体における公共サービスがどのように立案され、意思決定が行われ、実現されるかの過程、およびそれを支える財政制度や会計制度を理解する。また、「管理委託制度」から「指定管理者制度」といった制度的な移行の問題について論じる。 Public Services	

科目番号	授業科目	授業概要及び授業科目英訳	担当教員
(情報メディアマネジメント分野)			
01MA324	ライブラリー・ガバナンス論	図書館および情報センターの経営管理に関わるトピックを中心に講義とケースメソッドを中心に進める。公共図書館と大学図書館それぞれに関わる問題と共通する問題に対して理解を深める。文献・資料・ウェブサイトなどの情報を収集分析し、ライブラリーガバナンスを利用者、組織、図書館員等さまざまな視点から「良い図書館とは何か」を議論し、説明を行えるようにする。 ----- Library Governance	逸 村 裕
01MA327	研究情報基盤方法論	一週完結でいくつかの独立な話題について講義する。話題は、1)スパコンの歴史と現在、2)計算と熱力学：ファインマンの計算理論、3)コンピュータに心は宿るか、4)日本語改造論、5)コンピュータを用いた新しい教育法、6)コンピュータビジュアライゼーションの世界、など ----- Introduction to Research Information Environment	
01MA328	バイオインフォマティクス論	生命科学の分野で広く用いられているデータベースやデータ解析ツールについて、概要や基盤となる理論と共に利用方法を紹介する。それらを利用して得られた情報から、どのようにして生物学的に意味のある結論を引き出すかを概説する。 ----- Bioinformatics	
(情報メディアシステム分野)			
01MA505	数式処理システム論	数式処理システムを構築するための基礎となる各種のアルゴリズムを示す。基本的な代数計算法を導入したのち、多項式のGCD・因数分解・連立代数方程式の解法などを、システムの実際の利用法と合わせて解説する。 ----- Computer Algebra Systems	森 継 修 一
01MA506	情報アクセスシステム論	インターネット上に集約されつつある多様な情報に自在にアクセスするための課題と技術的な解決方法について、システム例の紹介などを交えながら概説する。後半はゼミ形式で関連論文や最新の研究成果を紹介し、内容説明と議論を行う。 ----- Theory of Information Access Systems	佐 藤 哲 司
01MA509	電子化ドキュメントシステム論	図書館情報メディアの中核となる電子化ドキュメントのシステムについて講義する。多様な情報提供サービスを可能とするための基礎技術として、構造化文書手法としてのXML、表示系としてのWeb技術、PDFなどを講じる。 ----- Digital Document System	
01MA510	情報資源管理論	インターネットを通じてアクセスできる多様な情報資源へのアクセスおよび管理手法について論じる。特に、紙資料から電子資料まで透過的にアクセスするためのシステムに関して社会的価値と技術的要件の両面から論じる。 ----- Information Resource Management	宇 陀 則 彦
01MA512	デジタルメディアシステム論	情報のデジタル的取得、加工、蓄積、伝達、提示のための各種メディア技術とその統合方式について論ずる。各種メディアを支える基盤技術とそれらの統合方式、技術動向等を取り上げ、特質について論ずる。 ----- Digital Media Systems	阪 口 哲 男
01MA515	ネットワークメディアシステム論	WWW上で流通するデータに関して、その管理手法やデータの流通を支える基板技術について講義する。特にXMLデータを対象に、スキーマ言語の表現力等について考察する。 ----- Network Media Systems	鈴 木 伸 崇
01MA518	情報ネットワークメディア論	ユビキタス情報社会を支えるワイヤレスネットワーク、特に携帯電話／無線LAN／ワイヤレスアクセス技術について、メディア符号化／誤り制御／変復調／多元接続／アンテナ電波伝搬技術など最新の通信関連技術とシステム、サービスに関して基礎的な内容を講義する。 ----- Wireless Information Network Media	小 林 聖
01MA520	高速ネットワークシステム論	情報メディアネットワークにおける光通信システムに関する講義を行う。具体的には、①光通信システムにおける伝送方式やシステム構成、②情報通信ネットワークとして、マルチメディアサービスのシステム、③将来の光ネットワーク、について講義する。 ----- Optical Information Network Systems	
01MA701	文字・画像情報構造化論	パターン認識について論じる。また、文字や画像などの視覚パターンが表している情報の構造解析や特徴抽出及び認識の技術について述べる。 ----- Character / Visual Information Processing	小 高 和 己
01MA702	音楽・音響情報構造化論	音楽・音響情報のコンピュータ上での表現形式(MIDI、WAV等)から始まり、高次の音楽構造の表現手法及びそれに対する解析・照合等の処理方法について講義する。 ----- Music / Acoustic Information Processing	平 賀 譲
01MA706	メタデータ技術論	メタデータは「データに関するデータ」と定義される。広義には、目録、索引、辞書・辞典、シソーラス、書評など様々なものがメタデータである。インターネットやデジタル図書館では、いろいろな情報資源の発見から利用にいたる過程で情報資源に関する情報の記述、すなわちメタデータが必要とされる。本授業では、まずメタデータに関する概説を行い、その後、受講者によるこの研究分野の論文紹介と講義を行う。 ----- Technologies for Metadata	永 森 光 晴
01MA709	ネットワークコミュニケーション基盤論	インターネットの急速な普及により通信とコンピュータの融合が進み、さらにワイヤレス通信やRFIDタグ(非接触ICカード)の普及が相まって、我々はネットワーク化された多様な情報機器に囲まれてビジネスや日常生活を営んでいる。本講義ではこのようなユビキタス社会を実現する基本技術をモバイル、ネットワーク、クラウド等をキーワードとして論じる。 ----- Network Communication Basics	川 原 崎 雅 敏
01MA711	知覚・感性心理論	学際的研究領域である認知科学に関する専門的なトピックをいくつか取り上げ、講義する(一部、学生が論文を担当して発表することもあり得る)。取り上げる内容は、人間の認知過程に対する計算論的モデル化や心理学的研究の中から適宜選択し、実際の研究動向を知るだけでなく、それぞれのアプローチにおける研究手法や背景にある考え方なども学ぶ。 ----- Psychology of Perception and Kansei	平 賀 譲 森 田 ひ ろ み

科目番号	授業科目	授業概要及び授業科目英訳	担当教員
(情報メディア開発分野)			
01MA715	映像コンテンツ制作論	現在の映像コンテンツの概要を解説するとともに、様々なコンテンツにおける製作の成り立ちを考察するような講義を行います。また映画や放送番組などを教材に企画、表現などの方法を指導します。更にコンテンツを理解するための原石とも言うべき芸術領域(美術、音楽、パフォーマンスアートなど)について考察します。講義は板書だけではなくPPTやビデオなどを効果的に使用して立体的に進めて行きます。一回ごとにコンテンツ製作に関連したプラクティス(実践)があります。短時間ながら製作にかかわる実践(例 企画書・予算書の作成、映像の構成など)を授業内で行ないます。 ----- Video Content Producing	鈴木 誠 一 郎
01MA716	情報デザイン論	情報デザインの本質は伝達にあり、伝達の本質は、発信者と受信者の関係を形付けることに他ならない。発信者による伝達の目的とは、いかなる場合においても、受信者の物理的な行動を引き起こすためである。このような背景から本講義では、人とコンテンツとの相互作用も踏まえた、「デザインの知見から考える情報デザイン」をテーマとして取り上げる。学生に対し、世の中のコンテンツがどのような技術、テクニックを使っているのかといった表現上のポイントだけでなく、どのような内容、方法でメッセージを表現しているかなど、デザインから見たコンテンツへの根本的な知見を持たせることを目標とする。これらを参考に、情報の構成を考えることで、効果の期待できるコンテンツ制作を目指すことができる。 ----- Theory of Information Design	金 尚 泰
(共通)			
01MA901 01MA902	情報メディア実験・演習Ⅰ	与えたテーマに沿って、講義により修得した知識を基礎に情報メディア研究の基礎的要素についてのフィールドワーク、システム構築、コンテンツ作成、外国語解読・原書購読等を内容とする実験・演習。 ----- Information Media SeminarⅠ:	各 教 員
01MA***	情報メディア実験・演習Ⅱ	与えられたテーマに沿っての文献探索、フィールドワーク等を課し、得られた成果の発表やディベートを行わせることで、多面的な視野の獲得、発表能力・討議能力の育成を目的とする実験・演習。 ----- Information Media SeminarⅡ:	各 教 員
01MA***	情報メディア実験・演習Ⅲ	修士論文の研究テーマに関連した研究課題について、調査能力・問題解決能力の養成を主たる目的とする実験・演習。 ----- Information Media SeminarⅢ:	各 教 員